

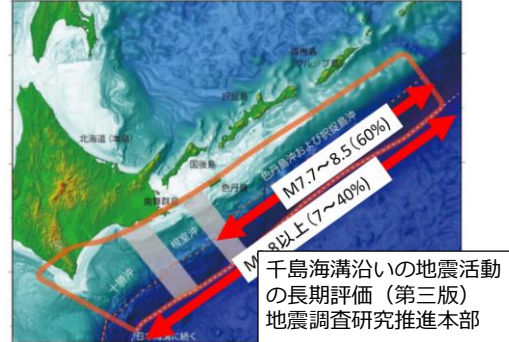
北海道で起きた過去の地震を振り返る

環境・地質研究本部 地質研究所

★近い将来起きる巨大地震への備え

北海道では、千島海溝沿いで今後30年以内に起きる可能性が高い巨大地震や、内陸の活断層に関連する地震など、今後も大きな地震が繰り返し発生することが予想されています。

強い揺れや巨大な津波など、過去の地震で何が起きたのか、被害を少しでも小さくするために今からどのように備えればよいのか、改めて見直してみましょう。



千島海溝沿いの地震発生確率
(今後30年以内)

★地震災害を振り返る

地震による強い揺れは、様々な災害を引き起こします。揺れそのものを防ぐことはできませんが、そこで起きるかもしれない災害は、地形・地質の特徴や過去にそこで起きたことから、ある程度予測することができます。



海岸や川沿いでは、低地で地盤の液状化(2003年十勝沖地震)



写真: 東京大学地震研究所

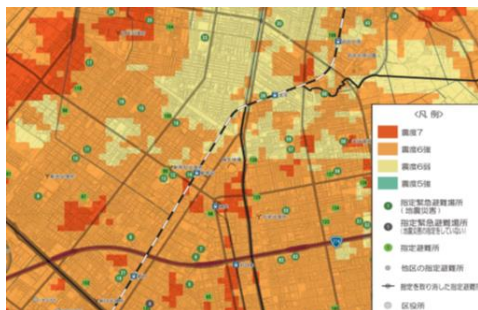
海岸沿いでは、巨大な津波(1993年北海道南西沖地震)



斜面では、岩盤や土砂の崩落(2018年北海道胆振東部地震)

★地震に備えて今から出来ること

自分たちが暮らしている土地で何が起きるのかを知り、いざという時どのように行動すればいいか、大切な人たちと普段から話し合っておくことが大事です



地震防災マップ(札幌市)



津波防災マップ(釧路市)

みなさんが暮らしている市町村が
どんな情報を公開しているか調べてみましょう

暮らしている街の名前 ハザードマップ

検索